

順位	氏名（議席）	発言の要旨
20	石川 浩司（4）	<p>1. 職員の働き方改革におけるAI活用の意義と職員教育について</p> <p>これからの人口減少と多様化する行政ニーズへの対応が同時進行する中、新しいシステムへの更新や各種ツールの維持・改修にかかるコストも増大しています。富士市は令和2年8月に発表した富士市デジタル変革宣言において、急速に進化するデジタル技術を最大限活用し果敢に取り組むことを宣言しております。</p> <p>DX化と言われてからの変化は速いもので、日々システム内容も進化しております。ハード面が準備されていても、職員がそれを活用して初めて成果に現れます。パソコン本体も顔認証へ変わりシステム内容も年末年始に更新されています。</p> <p>この機会にさらなる仕事の効率化のためにも、AIの活用は避けては通れない道と考えます。AI等の活用と職員教育について、以下質問します。</p> <p>(1) 現状の庁内でのAIの使用状況をどのように把握しているか。</p> <p>(2) AIの使用についてどのようなことが課題となっているか。</p> <p>(3) AIについて基本的なツールは準備されていると考えるが、ルールは徹底されているか。</p> <p>(4) マニュアルなどは職員に対してどのように周知されているか。</p> <p>(5) AIの活用により仕事は効率化されたのか。</p> <p>(6) AIを中心とした職員教育はどのように考えているか。</p> <p>2. 商業店舗の出店に伴う安全対策について</p> <p>松野地区では富士宮市へ渡る蓬萊橋から富士川体育館へ向かう馬坂トンネルの間を走る県道沿いに様々な商業施設が出店している。地区に住む市民としては生活必需品から食料品までこの地域ではほぼ間に合うため、喜ばしい限りであります。</p> <p>北からホームセンター、飲食店、コンビニエンスストア、100円均一店、大型ドラッグストア、夏にオープンする商業店舗、飲食チェーン店、居酒屋、老舗和洋菓子店、3月に改装オープンしたフードマーケットなどたくさんのお店が立ち並び富士市民だけではなく、富士宮市民や山梨県民など多くの方が買い物に来ます。</p> <p>特にこの夏にオープンする商業店舗は広い敷地を有し、県道沿いにお店はあるものの駐車場は店を横切り内側に整備されている。</p> <p>この周辺の人の流れをどのように予想し、下校時の子どもたちの安全対策を含め、以下質問します。</p> <p>(1) 市として駐車場の位置並びに道路の利用は承知していると思うが、安全対策には問題はないのか。</p> <p>(2) 農道沿いに流れる河川に転落防止柵が設置されていないが、今後整備されるのか。</p> <p>(3) 現在、市道木島松野線の看板内容は市並びに教育委員会としても把握しているのか。</p> <p>(4) 県道の交通量は多くなることが予想されるが、そこから市道並びに農道へ入ってくる車両に対する安全対策を求めるのがいかがか。</p>